

RE04 肴町プロジェクト
「所有から街を考える」実施報告書

RE04「所有から街を考える」実施報告書

開催時期:平成 24 年 3 月 1 日 -3 月 27 日

参加メンバー:

遠藤源太(千葉大学大学院)

山下素弘(フリー)

土屋龍太郎(浜松ホトニクス勤務)

金原大祐(浜松日建工科専門学校)

鈴木里奈(浜松日建工科専門学校)

実施場所:浜松市中区肴町

特別講義ゲスト:メジロスタジオ(建築家)

特別講義開催日時:平成 24 年 3 月 27 日

特別講義聴講者数:25 名

主催:浜松まちなかにぎわい協議会

協力:メディアプロジェクト・アンテナ、肴町自治会、肴町発展会



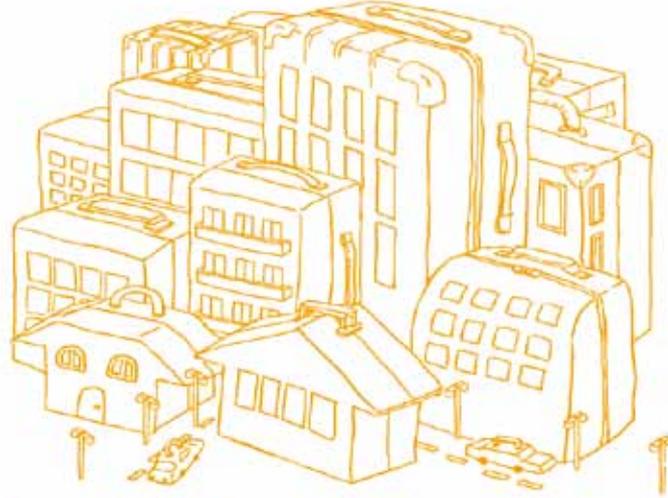
特別講義風景(H24.3/27 於 肴町公会堂)



調査風景(H24.3/11 於 肴町)

RE04

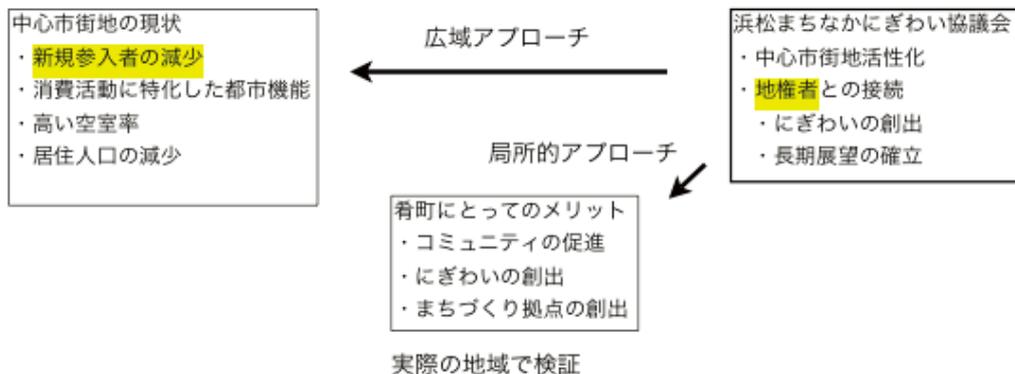
リサーチプロジェクト
「所有から街を考える」
2012.3.1 - 3.15



□調査目的

中心市街地における所有実態を調査し、空き室、空き空間、空き地の利用のための基盤整備を進める。所有には土地、建物、用途の所有が存在し、それぞれの所有状態と関係性を可視化することと、それぞれのオーナーへのルート確立を目的としている。

□調査の位置づけ



□調査概要

調査方法 フィールドワーク

調査エリア 中区肴町商店街

調査対象 肴町の都市空間と土地所有者、建物所有者、テナントオーナー

調査時期 平成 24 年 2 月下旬 - 3 月

□カリキュラム A [調査編]

複雑に入り組んだ市街地の所有を考える上で、土地、建物、用途の所有形態の垣根を一旦取り払い、自分の興味のある小さな空間を見つけ、その場所を内部、外部、私有、公有、問わず超短期部分所有する。所有の関係を局所的で具体的な視点から捉え直す。

1 気になった風景、空間の写真を撮る (使い方提案 WS)

気になった風景に対する親近感を得るため、風景から考えるワークショップ (マテリアルコンサンプションリサーチ) を行い、PC スキルアップを図る。所有状況調査とも連動し、自分の興味のある小さな空間を見つけ、その場所の素材を調べる。

2 写真を線画に起こす

3 線画から素材を調べる

4 撮影した被写空間の土地所有を調べる

5 個人ベースで所有状況をマップ化する

6 統合する

7 全体マップを作る (使い方提案 WS02)

☆全体マップ

データベースから、区分所有をビジュアライズ

項目別 マップづくり

①所有者別

②地権者の居住エリア別

③建物別

④土地、建物、テナント所有者別

⑤土地、建物同一オーナー図示

⑥土地、建物、テナント同一オーナー図示

⑦建物、テナント同一オーナー図示

⑧土地、テナント同一オーナー図示

⑨建物の築年数別

⑩-⑳→①～⑨の重ねあわせを図示

カリキュラム B [実践編]

全七回のカリキュラムの内、4 回程度マチノバ以外の場所で活動することを想定している。その際、その場所の所有者に所有状況をインタビューし、活字に起こし、記録する

カリキュラム C [レクチャー]

「街中の空きスペースを考える」をテーマに専門家を招きレクチャーを企画する。

会場：三米商店 (予定)

□実施期間

H24.3/1-3/15(平日夜間、 祝日昼間)

3/1(木)19:00-21:00(キックオフミーティング)

開催場所 : 浜松まちなかにぎわい協議会 (浜松市中区鍛冶町 1 2 4 マルHビル5階)

集合場所 : 協議会前 (旧松菱の東側)

集合時間 18:50

3/4(日)10:00-18:00

場所 : マチノバ (中区田町 327-24 7F)+ 市内某所

5(月)19:00-22:00

場所 : マチノバ (中区田町 327-24 7F)+ 市内某所

8(木)19:00-22:00

場所 : マチノバ (中区田町 327-24 7F)+ 市内某所

11(日)10:00-18:00

場所 : マチノバ (中区田町 327-24 7F)+ 市内某所

12(月)19:00-22:00

場所 : マチノバ (中区田町 327-24 7F)+ 市内某所

15(木)19:00-22:00

場所 : マチノバ (中区田町 327-24 7F)+ 市内某所

+「所有から街を考える」をテーマに専門家をお招きし、特別レクチャーを3月下旬に開催します。

□調査範囲

肴町

□協力

浜松まちなかにぎわい協議会、肴町商店街





「シネマスタジオ」
立川市シネマ通りのシェアアトリエ&カフェ



「シネマスタジオ2」
立川市シネマ通りのシェアオフィス



「高崎の屋台」
高崎市田町での駐車場を活用した屋台村

街中の 空き スペース活用 メソッド

空室、駐車場、商店の一角など街中の空きスペースの活用について考えてみませんか？東京都目白で建築家集団として活躍しながら、立川市や高崎市などで地権者や地域の方々と空きスペースの活用を実践しているメジロスタジオの3人と、これからの肴町を一緒に考えていきましょう。

2012

3.27 火
19:30~

肴町公会堂

浜松市中区肴町 316-3



ゲスト

メジロスタジオ

古澤大輔（ふるさわだいすけ）

1976年東京都生まれ
2000年東京都立大学建築学科卒業
2002年東京都立大学大学院修士課程修了

馬場兼伸（ばばかねのぶ）

1976年東京都生まれ
2000年日本大学建築学科卒業
2002年日本大学大学院修士課程修了

黒川泰孝（くろかわやすたか）

1977年東京都生まれ
2000年日本大学建築学科卒業
2002年日本大学大学院修士課程修了

2002年三人によりメジロスタジオ共同設立

「都市と所有を建築から考える」

講師：メジロスタジオ（建築家）

会場：肴町公会堂

企画協力：肴町商店街、浜松まちなかにぎわい協議会

運営：アンテナ

※メジロスタジオは東京を拠点にして群馬県や立川市、宇和島など地方都市のコミュニティと共に設計活動を進める新しいタイプの建築家です。今回は肴町で、空きスペースの有効活用と、建築家が地域に関わる意義についてお話し頂き、意見交換する予定です。



群馬県高崎市中心市街地での空き駐車場を使った屋台村プロジェクト



立川での不動産サイト運営



地権者との話し合いによる設計



立川の空き物件を活用したカフェ兼シェアオフィス



建築家によるデザイナーズマンション

ゲスト詳細

○名称：メジロスタジオ一級建築士事務所

○所在：〒171-0032

東京都豊島区雑司ヶ谷 3-3-25-811

○創設：平成14年9月1日

一級建築士事務所 東京都知事登録 第47871号

○事業内容：建築の企画・設計・監理

地域・都市計画に関する企画・調査・研究

リフォーム・リノベーション

インテリア、家具、仕器のデザイン

古澤 大輔（ふるさわ・だいすけ）

1976年 東京都生まれ

2000年 東京都立大学工学部建築学科卒業（藤木隆男研究室）

2002年 同大学大学院修士課程修了（小泉雅生研究室）

2002年 メジロスタジオ設立・共同主宰

2003年 東京都立大学大学院研究生

2008年 明治大学大学院兼任講師

2009年 首都大学東京非常勤講師

現在、日本大学、首都大学東京大学院非常勤講師

馬場 兼伸（ばば・かねのぶ）

1976年 東京都生まれ

2000年 日本大学理工学部建築学科卒業（若色峰郎研究室）

2002年 同大学大学院修士課程修了（同研究室）

2002年 メジロスタジオ設立・共同主宰

黒川 泰孝（くろかわ・やすたか）

1977年 東京都生まれ

2000年 日本大学理工学部建築学科卒業（高宮眞介研究室）

2002年 同大学大学院修士課程修了（同研究室）

2002年 メジロスタジオ設立・共同主宰

/ 受賞

（個人での活動を含む）

2007年 2007年日本建築学会作品選奨受賞

2007年 第2回サステナブル住宅賞 国土交通大臣賞受賞

2005年 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト

2006 入賞

2004年 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト

2005 入賞

2004年 インテリアプランニング賞 2004 入選

2003年 日経アーキテクチャー創刊750号記念コンペ 入選

2001年 第8回空間デザインコンペティション 金賞受賞

2000年 うつくしま未来博「エコファミリーハウス 国際設計コンペ」最優秀賞受賞